

**日本機械学会バイオエンジニアリング部門
第 100 期／第 101 期 合同拡大幹事会 議事録**

日時： 2023 年 3 月 13 日（月）16：00～18：00

場所： 遠隔会議 Zoom

第 100 期：工藤 奨（部門長, BE34 講演会組織委員長）、中西 義孝（副部門長）、出口 真次（部門幹事）、長山 和亮（総務委員長）、前田 英次郎（総務幹事）、岩崎 清隆（第 100 期企画委員長）、田原 大輔（企画幹事）、中村 匡徳（広報委員長, BE36 講演会組織委員長）、牧 功一郎（広報幹事）、山西 陽子（第 100 期国際委員長）、下権谷 祐児（国際幹事）、大谷 智仁（次世代委員長）、倉元 昭季（次世代幹事）、石川 拓司（国際ジャーナル委員長, BE35 講演会組織委員長）、須藤 亮（国際ジャーナル幹事）

第 101 期：中西 義孝（部門長）、石川 拓司（副部門長, 国際ジャーナル委員長, BE35 講演会組織委員長）、出口 真次（部門幹事）、菅原 路子（総務幹事）、坂元 尚哉（企画委員長, 年次大会 2023 担当）、村越道生（企画幹事）、佐藤 克也（広報委員長）、荒平 高章（広報幹事） 須藤 亮（渉外委員長, 国際ジャーナル幹事）、牧 功一郎（渉外幹事）、森脇 健司（次世代委員長）、倉元 昭季（次世代幹事）

オブザーバー参加者：吉野 大輔（学会出版センター委員推薦者）、三好洋美（会員部会委員推薦者）、坪田 健一（分野連携委員）、正本和人（技術ロードマップ委員会推薦者）

欠席者：東藤 正浩（第 101 期総務委員長）

[資料]

101-1-00	第 100 期／第 101 期 合同拡大幹事会 議案
101-1-01	第 100 期第 3 回運営委員会議事録
101-1-02-1	代議員名簿
101-1-02-2	運営委員会・所属委員会名簿
101-1-02-3	アドバイザーボード・シニアアドバイザー名簿
101-1-02-4	バイオ部門研究会一覧
101-1-03	第 100 期収支仮決算報告
101-1-04	第 100 期部門一般会計収支仮決算報告
101-1-05-1	第 34 回バイオエンジニアリング講演会 仮決算書
101-1-05-2	第 33 回バイオフィロンティア講演会収支 仮決算書
101-1-05-3	バイオフィロンティアシンポジウム 2021 仮決算書
101-1-05-4	講習会・筋骨格モデルによるバイオメカニクス解析入門 仮決算書
101-1-05-5	出藍セミナーシリーズ 仮決算書
101-1-06	第 35 回バイオエンジニアリング講演会
101-1-07-1	LIFE 大会資料
101-1-07-2	LIFE ポスター
101-1-07-3	LIFE 暫定予算書
101-1-07-4	LIFE オーガナイズドセッション申込書
101-1-08	2024 年度年次大会実行委員会委員の推薦
101-1-09	部門講演会開催地の選定について
101-1-10	2022 年度日本機械学会賞
101-1-11-1	記念賞の設定に関する理事会提出説明資料
101-1-11-2	記念賞の設定について・資料 1
101-1-11-3	記念賞の設定について・資料 2
101-1-11-4	理事会回答
101-1-12	2022 年度事業報告書
101-1-13	分野連携企画 2023 年度結果
101-1-14	分野連携企画報告書
101-1-15	JBSE Papers of the Year および 2022JBSE Graphics of the Year
101-1-16	2022 年度 重点活動報告

[審議・承認事項]

1. 部門運営・構成関係

(1) 第100期第3回運営委員会 議事録 [出口 100-101 期部門幹事] [資料 101-1-01]

議事録が既にメール審議にて承認されて部門 HP に掲載されている旨が説明された。

(2) 第101期部門運営委員会等の構成 [出口 100-101 期部門幹事]

- (a) 代議員名簿 [資料 101-1-02-1]
- (b) 運営委員会・所属委員会名簿 [資料 101-1-02-2]
- (c) アドバイザリーボード・シニアアドバイザー名簿 [資料 101-1-02-3]
- (d) バイオ部門研究会一覧 [資料 101-1-02-4]

資料の通り提案され、承認された。

(3) 各種委員等の推薦および推薦予定者 [出口 100-101 期部門幹事]

- (a) 学会出版センター委員
任期2年、本会出版物の企画及び企画の審査他、
委員会の開催回数 4回/年、委員への交通費 規定に従い支給
委員への報酬 なし
吉野 大輔 (東京農工大) (1年目・内諾済)
- (b) 会員部会委員
部門の視点から入会活動及び会員サービス・増強対策等を検討
予算節約の折、関東圏内からの委員選出を配慮
年3回 (5月下旬～6月中旬, 10月下旬～11月, 1月)
三好 洋美 (東京都立大学) (1年目・内諾済)
- (c) 分野連携委員
部門連携委員長: 坪田健一 (千葉大) (2年目)
- (d) 日本機械学会新学術誌 (生体工学, 医工学, スポーツ工学, 人間工学)
カテゴリマネージャ: 牛田多加志 (東京大)
和文誌・英文誌・英文速報誌エディタ: 牛田多加志 (東京大)

アソシエイトエディタ:
宇治橋貞幸 (日本文理大), 太田信 (東北大), 大瀧保明 (神奈川工科大), 小林洋 (大阪大),
白石俊彦 (横浜国立大), 寺田英嗣 (山梨大), 沖田浩平 (日本大), 苗村潔 (東京工科大),
中西義孝 (熊本大), 中村匡徳 (名工大), 長山和亮 (茨城大), 稲葉忠司 (三重大),
東藤正浩 (北大), 藤江裕道 (都立大), 浅井武 (筑波大), 中島求 (東京工業大)
- (e) 部門講演会・バイオフィロンティア講演会関係
 - ・第35回バイオエンジニアリング講演会 (東北地区):
石川 拓司 (東北大) 組織委員長
 - ・第34回バイオフィロンティア講演会 (中国四国地区):
大木 順司 (山口大) 組織委員長
 - ・第36回バイオエンジニアリング講演会 (東海地区):
中村 匡徳 (名工大) 組織委員長
 - ・第35回バイオフィロンティア講演会 (関東地区):

- 未定→横浜国立大学の百武徹先生にお伺いを立てることになり、後に本人より了承された。
- ・第36回バイオエンジニアリング講演会（関東地区）：
未定→慶應義塾大学の須藤亮先生がお引き受けされることになった。

(f) 年次大会関係

- ・2023年度年次大会部門代表委員：坂元 尚哉（都立大）
- ・2024年度年次大会部門代表委員：佐藤 克也（徳島大学）（下記2.(13)に説明）

(g) 関連学会対応

- ・福祉工学協議会（LIFE）：
寺島 正二郎（新潟工科大）、内藤 尚（金沢大）、中西 義孝（熊本大）、
山本 創太（芝浦工業大）
- ・生体医工学会サマースクール：
→ 同活動が既に安定的に運営されており、特に連絡員としての役割を担っていた本委員
を置かないこととなった。
- ・日本機械学会と日本循環器学会ジョイントセッション：
中村 匡徳（名工大）、岩崎 清隆（早稲田大学）、田地川 勉（関西大学）、
高嶋 一登（九工大）

(h) 技術ロードマップ委員会：企画委員会委員：

- 部門代表委員：正本 和人（電通大）（内諾済）
- 部門委員：中村匡徳（名工大）、寺島正二郎（新潟工科大）、小池 卓二（電通大）

(i) 専門会議への対応委員

- ・法工学専門会議委員：山根 隆志（産総研）
→ 本部からの連絡を待つ状態
- ・医工学テクノロジー推進会議：山子 剛（宮崎大学）
- ・ISO・JIS・学会基準委員会：葎仲 潔（産総研）

(j) 支部・部門活性化委員会（BE 部門関連）：

- 委員長（第92期から）：但野 茂（函館工業専門学校）
→ 本部からの連絡を待つ状態

(k) 機械工学事典編集委員：

- 東藤正浩（北大）、出口真次（阪大）

上記の通り提案され、承認された。

(4) 部門賞（功績賞，業績賞，瀬口賞）選賞委員会報告 [長山 100 期総務委員長]

選賞委員会において審査を行い、下記の受賞者が選出された。

- 功績賞 松本 健郎（名古屋大学）
- 業績賞 石川 拓司（東北大学）
- 瀬口賞 大谷 智仁（大阪大学）

選賞の結果が報告された。

(5) 日本機械学会 BE 部門 フェロー賞 [長山 100 期総務委員長]

選賞委員会において審査を行い、下記の受賞者が選出された。

水口 蒼紫 (名古屋大学), 所 文哉 (大阪大学), 福山 裕人 (名城大学), 金尾 太雅 (大阪大学), 前山 公平 (神戸大学), 篠川 晃佑 (名古屋大学), 若林 憲信 (早稲田大学)

選賞の結果が報告された。

(6) 第 100 期収支仮決算報告 [長山 100 期総務委員長] [資料 101-1-03]

資料に沿って説明がなされ承認された。

(7) 第 100 期部門一般会計収支仮決算報告 [長山 100 期総務委員長] [資料 101-1-04]

資料に沿って説明がなされ承認された。

(8) 懇親会の扱いについて [出口 100 期部門幹事]

懇親会費の名目で金額を徴収されると、税務上接待の扱いになる場合がある。懇親会という名称により感染対応について心配を生むこともある。意見交換会、情報交換会など各講演会の実行委員長に一任することが一案。

上記の提案通り、名称は各講演会の実行委員長に一任することとなった。

(9) 2022 年度 重点活動報告 [出口 100 期部門幹事] [資料 101-1-16]

資料の内容について承認され、本部に提出することとなった。

(10) その他

なし

2. 部門関連行事

(1) 第 34 回バイオエンジニアリング講演会 仮決算書 [工藤 BE34 講演会組織委員長/長山 100 期総務委員長] [資料 101-1-05-1]

承認された。

(2) 第 33 回バイオフィロンティア講演会収支 仮決算書 [長山 100 期総務委員長] [資料 101-1-05-2]

承認された。

(3) バイオフィロンティアシンポジウム 2021 仮決算書 [長山 100 期総務委員長/山西 100 期国際委員長] [資料 101-1-05-3]

承認された。

(4) 講習会・筋骨格モデルによるバイオメカニクス解析入門 仮決算書 [長山 100 期総務委員長] [資料 101-1-05-4]

承認された。

(5) 出藍セミナーシリーズ 仮決算書 [大谷 100 期次世代委員長] [資料 101-1-05-5]

承認された。

(6) 第 35 回バイオエンジニアリング講演会 [石川 BE35 講演会組織委員長] [資料 101-1-06]

開催日：2023 年 6 月 3 日 (土), 4 日 (日)

会場：日立システムズホール仙台 (<https://www.sendaiycc.jp/>)

実行委員長：石川 拓司 (東北大)

幹事：菊地 謙次 (東北大)

講演会ウェブサイト：<https://www.jsme.or.jp/conference/bioconf23/>

講演申込み開始：2023 年 3 月上旬予定

OS・ポスター演題登録・要旨提出締切：2023 年 4 月 11 日 (火)

事前参加登録締切：2023 年 5 月 2 日 (火)

6 月 3 日の夜に研究交流会 (同じ会場, 着席形式) の実施を検討中
Outstanding Presentation 表彰 (35 歳以下の会員対象) を実施
機器・書籍・カタログ展示・広告掲載募集中

準備状況について説明があった。

(7) LIFE2023 [中西 100 期 副部門長]

日付：2023 年 9 月 19-21 日

会場：新潟工科大学

大会長：寺島正二郎

主担当学会：日本機械学会, 担当部門はバイオエンジニアリング部門

(日本機械学会 福祉工学シンポジウム 2023, 第 38 回ライフサポート学会大会, 第 22 回日本生活支援工学会大会の 3 学会の合同大会)

OS 申し込み締め切り：2023 年 3 月 24 日 (金) まで

演題申込み締め切り：2023 年 6 月 2 日 (金) まで

資料：

・大会資料 [資料 100-1-07-1]

・ポスター [資料 100-1-07-2]

・暫定予算書 [資料 100-1-07-3]

・オーガナイズドセッション申込書 [資料 100-1-07-4]

LIFE2023 における OS の設置について：

LIFE2023 にバイオエンジニアリング部門の方からの参加を促すことを目的に OS 「LIFE への Bioengineering からのアプローチ」を設置する

準備状況について説明がされた。上記 OS の設置が承認された。

(8) 6th Japan-Switzerland Workshop on Biomechanics (JSB2022) [工藤 100 期部門長]

開催日：2023 年 8 月 29 日(火)-9 月 1 日(金), 4 日間

会場：グランドパーク小樽 (北海道小樽市築港 11-3)

ウェブサト：<https://www.jsme.or.jp/conference/jsb2023/index.html>

実行委員長：大橋 俊朗 (北海道大学), Philippe K. Zysset (University of Bern)

準備状況について確認した。

(9) 2023 年度年次大会 [坂元 年次大会 2023 担当]

日時：2023 年 9 月 3 日 (日) - 6 日 (水) (3 日(日) は市民開放行事)

場所：東京都立大学 南大沢キャンパス

講演申込締切：2023 年 3 月 31 日 (金)

講演原稿提出締切：2023 年 7 月 24 日 (月)

準備状況について確認した。

部門同好会の開催を予定（運営委員会の開催日程と併せて日にちを検討）

スポーツ・ヒューマンダイナミクス部門と共催を希望（倉元先生 幹事）

備忘録：日本 JSME ・韓国 KSME ジョイントシンポジウムを同会期中に開催予定：特別企画として申請中

(10) 第 34 回 バイオフロンティア講演会 [出口 100・101 期部門幹事]

日 程：2023 年 12 月 16 日（土）, 17 日（日）

開催地：山口大学・常盤キャンパス

実行委員長：大木 順司（山口大）

次世代委員会企画とバイオフロンティアシンポジウムをそれぞれシングルセッションで開催

準備状況について確認した。

(11) バイオフロンティアシンポジウム [山西 100 期国際委員長/須藤 101 期渉外委員長]

第 34 回 バイオフロンティア講演会と同会期中に開催予定

準備状況について確認がされた。

(12) 第 36 回 バイオエンジニアリング講演会 [中村 BE36 講演会組織委員長]

日 程：2024 年 4-6 月予定

開催地：名古屋

実行委員長：中村 匡徳（名工大）

幹事：杉田修啓，氏原嘉洋

備忘録：2022 年度は日本バイオレオロジー学会（6/3, 4）と開催が重なってしまったために注意（2023 年度 実行委員長・岩崎先生）、生体医工学会（鹿児島）の日程確認

準備状況について確認した。

(13) 2024 年度年次大会 [出口 100・101 期部門幹事]

2024 年 9 月 8-11 日，愛媛大学にて開催予定

審議：実行委員会委員の推薦（3 月 31 日締め切り）**[資料 101-1-08]**

候補：白石善孝先生（愛媛大学）→3 月をもって異動予定のため，佐藤克也先生（徳島大学）にご担当いただくこととなった。オンライン会議が主であるために対応可能の見込みのため。

(14) 第 35 回 バイオフロンティア講演会 [出口 100・101 期部門幹事]

日 程：2023 年 12 月-2024 年 1 月予定

開催地：関東地区

審議：開催地の選定について **[資料 101-1-09]**

関東地区より横浜国立大学の百武徹先生にお願いすることとなった。

(15) 第 37 回 バイオエンジニアリング講演会 [出口 100・101 期部門幹事]

日 程：2025 年 4-6 月予定

開催地：関東地区

審議：開催地の選定について **[資料 101-1-09]**

関東地区より慶應義塾大学の須藤亮先生にお願いすることとなった。

(16) 12th Asian-Pacific Conference on Biomechanics [石川 APAB Treasurer]

日付：2023年11月16日(木)～19日(日)

場所：Kuala Lumpur, Malaysia

URL：https://apbiomech2023.um.edu.my/

Abstract 締切り：2023年5月31日

準備状況について確認した。

(17) 第88回日本循環器学会学術集会 [岩崎 委員/中村 委員]

第87回(2023年3月10-12日)に開催した特別セッション「イノベーションを実現しよう：工学系とのマッチングプラザ」を第88回以降も継続的に実施していく予定。

準備状況について確認した。

(18) その他

なし

3. 共催・協賛・後援行事

(1) 最適化シンポジウム [出口 100・101 期部門幹事]

2024年度11月ごろに開催予定。東藤正浩委員(101期総務委員)が実行委員長。

情報共有がされた。

(2) ISB TGCS 2023 [田原 委員]

International Society of Biomechanics, 19th International Symposium on Computer Simulation in Biomechanics

2023年7月26-28日・龍谷大学・響都ホール(京都駅アバンティ内)

ウェブサイト：<https://isbweb.org/~tgcs/isb-2023/kyoto.html>

機械学会との協賛願いを申請中

情報共有がされた。

(3) ICAM 2024 [出口 100・101 期部門幹事]

会議名：The 8th International Conference on Advanced Mechatronics (ICAM 2024)

開催予定日：2024年7月((1)7-8, (2)15-16, (3)16-17)

場所：北九州国際会議場

九州工業大学・玉川先生委員長。ロボメカ部門の部門長から各連携予定の部門長に要請予定。

情報共有がされた。

(4) SB3C [山西 100 期国際委員長]

2023 Summer Biomechanics, Bioengineering, and Biotransport Conference (SB3C)

メインテーマ："Building Interfaces Across Tissues, Disciplines, and Communities"

開催場所：Grand Hyatt Resort in Vail, Colorado

SB3C2023 Meeting：June 4-8, 2023

Early registration：February 1 - May 1, 2023

Late registration：May 2 - June 3, 2023

情報共有がされた。

(5) その他

なし。

[報告事項]

1. 部門運営関係

(1) 2022 年度日本機械学会賞 [出口 100・101 期部門幹事] [資料 101-1-10]

論文賞：村越 道生（金沢大）

奨励賞：倉元 昭季（東京工業大学），照月大悟（東北大学）

上記の通り報告された。

(2) 記念賞の設定について [工藤 100 期部門長]

100 期運営委員会第 1・2 回において林紘三郎先生のバイオエンジニアリング分野への貢献(学術, 教育, 出版, 国際交流等)を鑑み, 記念賞を創ることが提案された. 具体的には第 1 回運営委員会での予告に従い, 第 2 回では具体的に部門の功績賞を林賞へと名称変更することが提案され, 第 3 回において承認された際には理事会と部門協議会で経緯等を説明し, それぞれ承認を得るというプロセスが説明された. 第 3 回での審議・了承を経て, 理事会に諮ったが(1 月 5 日提出), 理事会での審議の結果却下された.

資料：

記念賞の設定に関する理事会提出説明資料 [資料 101-1-11-1]

記念賞の設定について・資料 1 [資料 101-1-11-2]

記念賞の設定について・資料 2 [資料 101-1-11-3]

理事会回答 [資料 101-1-11-4]

これまでの過程と理事会での審議結果について上記の通り報告がなされた. 今後の対応については次期部門長のもとで考えていくこととなった.

(3) 2022 年度事業報告書 [出口 100・101 期部門幹事] [資料 101-1-12]

資料の通り提出した (2023 年 1 月 16 日締め切り). 4 月の定時社員総会にて配布.

資料の通り報告があった.

(4) 分野連携企画 2023 年度結果 [出口 100・101 期部門幹事] [資料 101-1-13]

申請した 6 件の企画すべてが採択された (担当：分野連携委員長・坪田先生).

資料の通り報告があった.

(5) 分野連携企画報告書 [出口 100・101 期部門幹事] [資料 101-1-14]

2022 年度のマイクロ・ナノ工学部門との連携企画について企画報告書が提出された.

資料の通り報告があった.

(6) その他

なし.

2. 部門関連行事

(1) 第 87 回日本循環器学会学術集会 [岩崎 委員]

大会長：筒井裕之 九州大学大学院医学研究院 循環器内科学 教授

会期：2023年3月10日（金）-12日（日）

会場：福岡国際会議場，福岡サンパレス，マリンメッセ福岡，福岡国際センター

情報共有をした。

(2) 次世代診断治療支援のための血流シミュレーション [中村 委員]

講習会：次世代診断治療支援のための血流シミュレーション ～基礎から実践まで～

企画：バイオエンジニアリング部門

協賛（予定）：日本循環器学会，日本脳神経血管内治療学会，日本放射線技術学会

開催日：2023年3月4日（土）9:30～17:20

会場：名古屋工業大学 21号館 1階 2111室

実施結果について報告がされた。

(3) その他

なし。

3. 各種委員会等活動報告

(1) 企画委員会 [岩崎 100期企画委員長/田原 100期企画幹事]

なし

(2) 総務委員会 [長山 100期総務委員長]

なし

(3) 広報委員会 [中村 100期広報委員長]

機械学会本部が Twitter を開設したために，部門としての関わり方は今後検討する。

(4) 国際委員会 [山西 100期国際委員長]

なし

(5) 若手による次世代戦略委員会 [大谷 100期次世代委員長]

なし

(6) JBSE 編集委員会 [石川 100期国際ジャーナル委員長]

2022 JBSE Papers of the Year および 2022JBSE Graphics of the Year の選出 [資料 100-1-15]

資料に沿って説明がされた。

[その他]

なし

第 101 期運営委員会開催予定について [出口 101 期部門幹事]

第 1 回 Web 開催/BE35

6 月 日 () 幹事会

6 月 日 () 運営委員会

第 2 回 Web 開催/2023 年度年次大会

9 月 日 () 幹事会

9 月 日 () 運営委員会

第3回 Web開催/BF34
12月 日 () 幹事会
12月 日 () 運営委員会

第4回 Web開催/東京
3月 日 () 第101期/102期合同拡大幹事会

以上